

オール東条

学校だより 第13号
発行日：令和3年9月6日
発行者：校長 吉村 郷

★スタートです

夏季休業明けの臨時休業を経て、新たなスタートをしました。
少し長い(!?)夏休みとなりましたが、本日、元気な姿で登校する子供たちを見て、私たちは安心しました。そして、新たなエネルギーをもらいました。
さて、本日の始業式も感染防止対策の一環として、オンラインで実施しました。
以下は、子どもたちに話した内容です。

1つめは、「みんなで健康を守り続けよう」です。
ニュースや大人からいろいろな情報が入っていると思います。そして、その情報をもとに、みなさんは今もたくさんのことを我慢しながら生活していると思います。
しかし、今、鴨川市にも新型のコロナウイルスが迫ってきています。私たちもいつ、誰が感染してもおかしくない状況が続いています。だからこそ、今まで以上に「距離をとったり、手洗いやマスクの着用を徹底」して取り組んでいく必要があります。この取り組みが学校内での感染のリスクを下げることに繋がると信じています。まだまだ窮屈な生活が続いてしまっていますが、みんなで優しく声をかけあって「チーム東条」として乗り越えましょう。

なお、再確認です。マスクが必要な場面は、人との距離が近い時です。距離がとれている時、体育の授業や運動時は、健康面を考えマスクを外します。

2つめは、「考えるくせをつけ、みんなで高め合おう」です。
まだまだ活動に制限がありますが、数少ない体験活動等を、自分の力で、時に、友達と力を合わせて取り組んでほしいと思います。その中で、うまくいくこと、失敗することがたくさんあります。どちらの場面も、その時にしっかりと立ち止まって考えてください。そして、その考えたことを次に生かしてください。
「考えるくせをつけること」や「高め合える」ようになるには、たくさんの本を読んだり、勉強を頑張ることが必要です。本を読んで想像する力や考える力を高めましょう。勉強は、授業を大切にしましょう。わからないことはそのままにせず、質問をしたり復習をしましょう。

この2学期、「みんなで健康を守り続けること」「考えるくせをつけ、みんなで高め合うこと」を実行してください。みなさんの更なる成長を大いに期待しています。

今学期も保護者や地域の方々のご理解を必要とします。私たちは、地域と子どもたちを全力で守っていきますので、引き続き、ご協力をお願いします。

★☆ お詫びと訂正

「オール東条」第12号で、鴨川市商工会青年部の皆様の紹介をしましたが、会社名に間違いがありましたので訂正します。
関係者の皆様、誠に申し訳ありませんでした。

【訂正】 株式会社昭和物産 ⇒ 株式会社正和物産